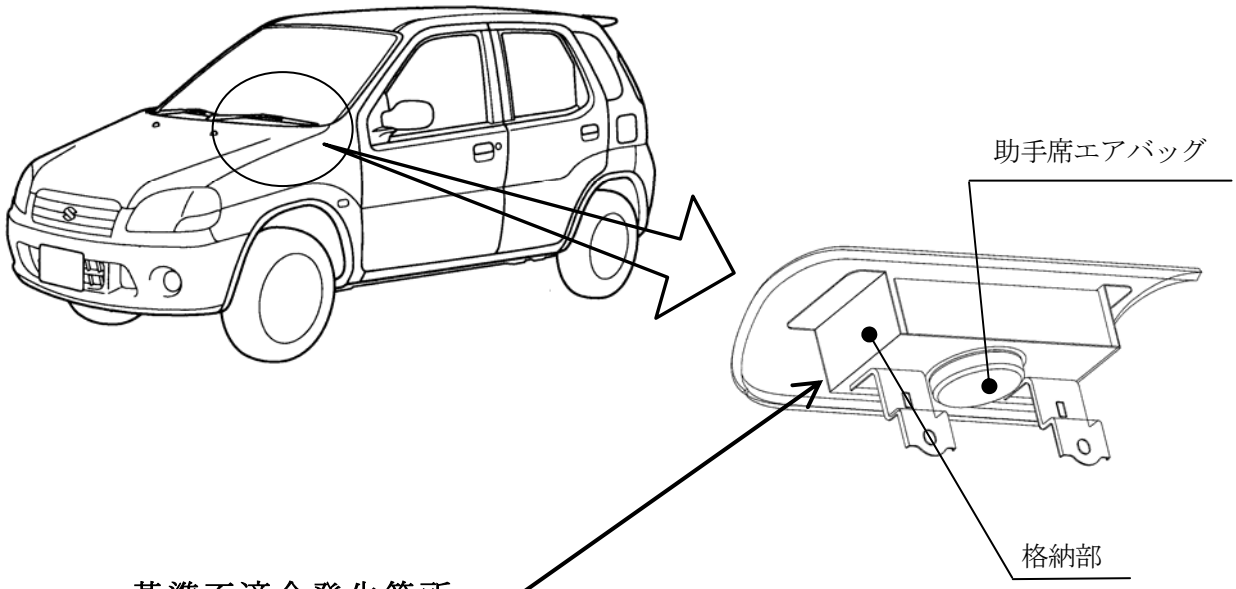
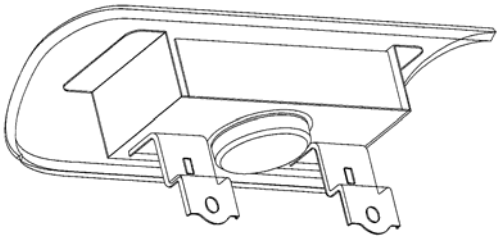
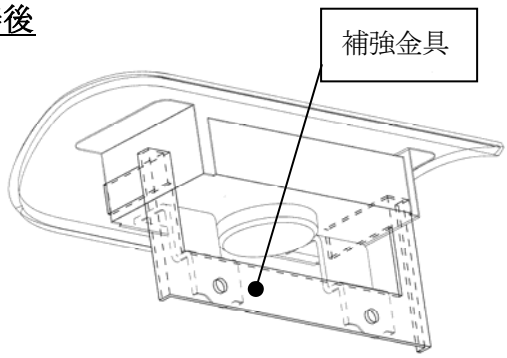
改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

助手席エアバッグの折りたたみ寸法が不適切なため、エアバッグと格納部との間に隙間が生じたものがある。そのため、エアバッグ展開時に側面方向の圧力が高くなり、側面部より展開するため、乗員保護性能が低下するおそれがある。

改善前	改善後
	 改善の内容 全車両、助手席エアバッグの格納部に補強金具を追加する。

注 ：□ は追加部品を示す。

識別：ＩＤプレートの下部に黒色のシールを貼付けする。